

鶏ひなふ化羽数(令和2年6月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
令和2年7月31日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち6月分の回答のあった86ふ化場(レイヤー27、ブロイラー63)を集計したものです。
- (2)令和2年6月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,895千羽で、前年同月の7,889千羽に比べて12.8%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,353千羽が見込まれる。
- (3)令和2年6月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は57,747千羽で、前年同月の55,310千羽に比べて4.4%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると59,794千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成30年6月から令和2年6月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 令和2年7月分以降の取扱いについて

この調査は、令和2年7月以降も毎月の実績をとりまとめて公表します。
引き続き、「鶏ひなふ化羽数調査票」へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

鶏ひなふ化羽数(令和2年6月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用					種 鶏	
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	281	972	
出荷羽数(注1)	8,895	57,747	4,469	4,465	48,461	117	413	
〃 種鶏めす						106	362	
元年6月	7,889	55,310	4,368	4,296	46,255	126	516	
〃 種鶏めす						114	454	
(対前年同月比%)	112.8%	104.4	102.3	103.9	104.8	92.9	80.0	
〃 種鶏めす						93.0	79.7	
(参考)								
全国推定値(注2)	9,353	59,794	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約90ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,895	57,747
北海道	296	2,994
青森	468	3,601
岩手	251	9,922
宮城	51	815
秋田	77	16
山形	6	85
福島	658	156
茨城	403	388
栃木	206	75
群馬	764	515
埼玉	579	8
千葉	590	652
東京	8	-
神奈川	9	-
新潟	465	483
富山	9	-
石川	65	-
福井	1	14
山梨	1	248
長野	42	214
岐阜	114	278
静岡	29	581
愛知	529	505
三重	208	229
滋賀	16	42
京都	7	191
大阪	1	0
兵庫	78	993
奈良	9	5
和歌山	12	85
鳥取	3	1,372
島根	51	244
岡山	675	1,144
広島	363	205
山口	79	568
徳島	21	1,102
香川	321	1,164
愛媛	174	333
高知	0	55
福岡	46	414
佐賀	9	1,332
長崎	129	1,225
熊本	141	1,332
大分	87	830
宮崎	246	11,711
鹿児島	531	11,286
沖縄	67	335

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

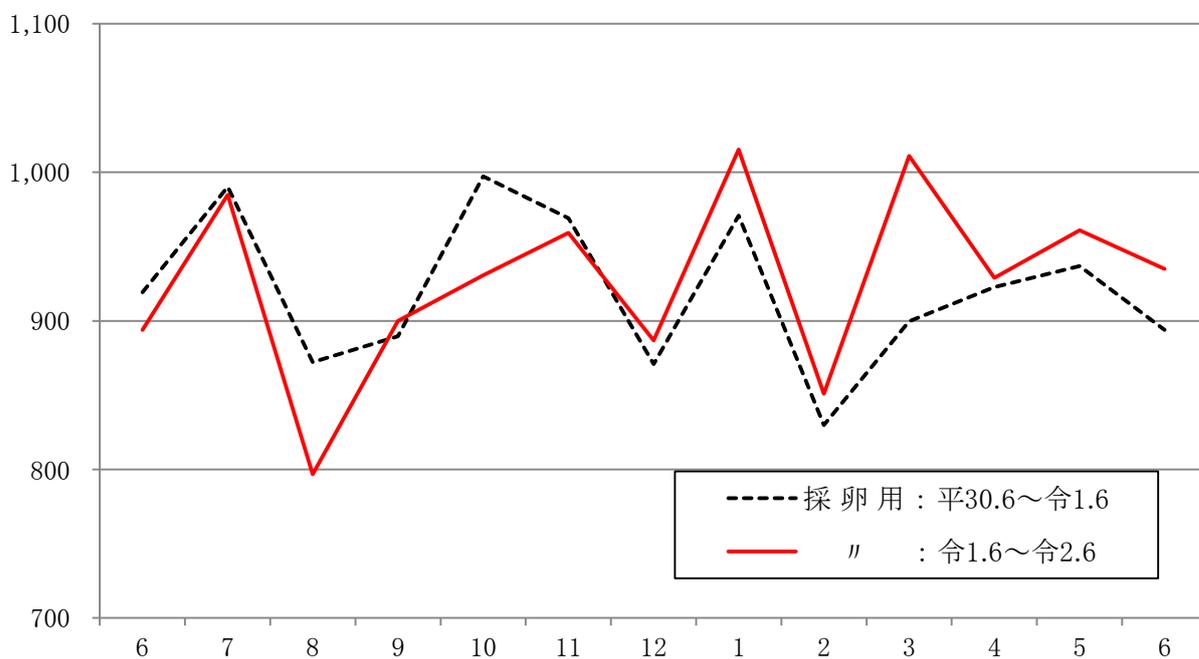


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

(万羽)

